

りの仕掛けである。リールやロッドは今まで何回買い換えたことか。勿論、魚種により道具は違うので何種類も必要であるが、1回も使用していないものや、1回だけ使用したというものも多数ある。仕掛けも多分、市販されているものは全部を使用した。天然真珠を使った手作り仕掛けも作った。しかし、どれもこのスチールリーダーにはかなわないように思う。ただし釣りに行くときは、やはり多数の仕掛けを持っていく。周りの釣果によって同じような仕掛けに変えるためであるが、その浮気心がまた釣れなくなる原因でもある。14年間愛用

その7 『麻雀』 もうひとつの私の趣味が麻雀である。これは愛用ではないが、小学生の時、親戚の家で覚えた。金曜日11PMの麻雀教室は胸をときめかせて見ていた記憶がある。それ以来、現在まで何時間麻雀をやってきたことか。4人麻雀より3人麻雀になったが、これからも時間と金の無駄使いが続きそうだ。麻雀を身につけて40年

その8 『薬』 3ヶ月前よりクスリを飲み始める。右肩下がりの医業収入とは逆に、右肩上がりのものがある。血圧、 γ -GTP、中性脂肪および尿酸値である。検査の結果、薬が必要とのこと。私は今年で50才であるが、死ぬまで愛用しなくてはいけないのか。まだ飲み始めて3ヶ月

その9 『岩齒だより』 愛用とは言わないが、岩齒入会後、深く関ってきました。92年10月13日に「私の趣味」「新入会員紹介」の同時の2つの原稿執筆依頼があり大変苦労した記憶があります。それ以降「サロマ湖より初山別、浜鬼志別まで」など会員寄稿は多数、9年前に広報部の理事になってからは、毎回原稿を書き続けております。今回が岩齒だより30号とのこと。毎号会員寄稿などは楽しく読ませていただいております、また記念号に執筆できまして嬉しく思っておりますが、種も尽きましたので、2～3年はお休みさせて下さい。広報部の皆様いつも大変御苦労様です。『岩齒だより第30号』おめでとうございます。第50号ぐらいまで生き延びていたいと思っております。

その10 『妻、娘、息子』

この件に関しては、ノーコメント

出発準備よし！

牛 丸 雅 一

「出発準備よし、索張り合わせ！」

一番緊張するときだ、周囲をもう一度確認する。スティックを動かし、ラダーを左右踏み込んでみる。よし、OKだ。グライダーを引っ張るワイヤーが張ってきた。少し機体が動き始めた。「出発、出発！」と無線で連絡する。次の瞬間、機体はすごいGを伴って離陸を始める。数秒で離陸し、機体はぐんぐん上昇し始める。前方には青い空と、雲しか見えない。スピードは95km、高度100mだ。機体は少し風に流されている。修正をとる。ここで少しスティックを引き、さらに上昇させていく。250mだ、ほっと一息。そのとき、後席の教官から、「アップが甘い、高度とれないよ。」とお叱りの指導。さらに少しスティックを引く。「左に傾いてる、なおして！」、すぐに修正、うまくいった。高度は380m、あとすこし、420m、430m、そろそろ離脱、「離脱します！」。索を切り離す。「ガツ」と軽い衝撃があって、機体はスピードが落ちる。すこし、スティックを前にゆっくり戻し飛行姿勢をとる。うまくいった。機体は新篠津方面に向かって、高度460m、速度90kmで飛行を始めた。

「100K離脱、高度460m」無線連絡を入れ、離陸の操作は完了。「牛丸さん、あともう少しアップとっていけば500mにはいけたよ。でも、まずまずかな、、、あともう少しかな。はい、じゃあ右旋回して、速度に注意して85kmを維持して。」と教官。

